

2010年4月21日 障害者自立支援法違憲訴訟 歴史的勝利の日

やむにやまれぬ思いで提起された違憲訴訟は、大きな運動が世論を動かし、国は、障害者が安心して暮らせるため最善をつくすことを約束し、1月7日、基本合意が交わされました。基本合意は、応益負担をすみやかに廃止すること、新しい福祉法制を2013年8月までに実施することを確約しています。これによって14の地裁で勝利的和解が行われ、この日を迎えました。

「勝利をめざす会」は「基本合意の完全実現をめざす会」に再結成され、長妻厚労大臣の参加の下、基本合意の約束が守られているかどうかを定期的に確かめていく定期協議がもたれました。

その後、124名の訴訟団は首相官邸で鳩山首相と面談。首相は「ご迷惑をおかけした。申し訳ないな」という思いでいっぱいだと陳謝。「最終的には障害者差別禁止法まで作り上げたい」と約束し、原告一人一人と言葉を交わしました。新しい運動の出発の日を報告します。

■11:00 東京地裁

○最後の意見陳述＝家平悟

「障害をもつことの辛さは、機能的な障害を乗り越えて社会に参加しようとしたときに、社会の側から排除されてしまう、また、障害を理由に自分のやりたいことをあきらめざるを得ない、このような現実にあふれたとき」

「私たちのこの訴訟の成果が他の社会保障制度の改善につながり、障害のある人も、障害のない人も誰もが安心して暮らせる社会保障の実現につながることを願いつつ、この裁判に立ち上がった原告の思いに共感していただく立場で、裁判長より一言いただければ幸いです」

(傍聴席から大きな拍手)



○八木裁判長の個人所感（異例）

「憲法上の複雑な論点ふくむ問題があったが、原告が国と話し合って和解が成立した。みなさんのご努力にあらためて敬意を表したい」

■12:00 記者会見

○竹下全国弁護士団長

「14地裁で和解が成立した。重大な記念すべき日だ。原告のおもい、仲間のおもいを寄せて、ねがいがかかった、結実した日だ」「私は違憲訴訟は無理やと言った一人。決断させてくれたのは、原告の切実な声、現場の現実だった。原告と支援者の力を実感している」

■13:00 勝利をめざす会から「基本合意の完全実現をめざす会」結成集会

○終結にあたって＝藤岡全国弁護士団事務局長

「原告がいたから、訴訟があったから自立支援法廃止がかちとられた。やればできる。運動のなかに自信を持てた。そのおもいをみんなで共有できたことが一番の財産ではないか」

○解散と結成提案＝藤井勝利をめざす会世話人

「勝利をめざす会の一つの役割は終わった。「終着駅は始発駅」という歌もある。会は解散



を一旦して、つぎの名は、「障害者自立支援法訴訟の基本合意の完全実現をめざす会（めざす会）」としたい。活動は、①基本合意の点検、②勝利的和解の意味を広げる、③検証会議のための活動資金づくり、④地方めざす会づくり」

○代表世話人あいさつ＝勝又和夫

「最高裁の勝利判決に匹敵する和解を、広くアピールしていく。手を止めることなく引き続きすすめていく。役員も留任でただちにのぞんでいきたい。みんなでがんばろう！」

■14:30 第1回検証会議

出席＝長妻厚労大臣、細川副大臣、山井政務官、木倉障害保健福祉部長、藤井企画課長、中島障害福祉課長ほか＋訴訟団＋傍聴者290名

○長妻厚労大臣あいさつ

「机上の空論で政策を作らず、現状をつぶさに把握したい」

○意見交換・質疑応答

「改革推進本部は法の下に位置づけられていない心配がある」「利用者負担の応益負担廃止では、医療が残っている」「職員が働き続けられるために専門性にみあった報酬、研修、福利厚生を」「日払いシステムやめてほしい」「僕らの働いている作業所に来てほしい」



○山井厚労省政務官

「制度改革本部は鳩山総理が本部長で、できるだけ政策にいかしたい」「応益負担廃止、サービスと補装具、医療は残された課題と認識している」「地域主権推進法案は悩ましいところ」「介護保険優先は根本的な問題、引き続き議論を」「日払いでは苦情をいただいているが同時に、二つの別々のサービスを利用できるのでプラスという声も一部にある。どうバランスをとっていくか」「日払い検討していきたい」

○細川副大臣

「現場の視察、事務方と相談してぜひ現場を見ていきたい。実態を把握することが大事」

○柴野弁護士

「ぜひ検討をの聲が出された。政府は反省をふまえて速やかにと基本合意した。次回は“検討する”ではなく、疑義が生じない調査の発表もお願いしたい」

■16:30 首相官邸

○原告代表あいさつ＝大谷真之（和歌山）

「障害者一人ひとりが“夢と希望”をもち、幸せに伸び伸びと自由に暮らせる社会をつくらなければいけません。世の中を変えるために障害者運動に力を入れていきたい」



鳩山首相は原告一人ひとりと言葉を交わした（中央）

○鳩山首相（「ツイッター」でのつぶやき）

「障害者自立支援法を違憲と訴えていた方々とお会いしました。一連の訴訟は今日の和解で終わりましたが、新たな制度づくりはまさにこれからです。お話しした方々の真剣な眼差し、そして政府とともに障がい者制度の改革を進めようと決断された強い思いをしっかりと受け止めてまいります」

(レポーター／園部英夫)